



令和8年度 センター研修会の最新情報

現時点での予定です。変更になる場合もございます。研修会の詳細は『ラ・ラ・ネット』で随時更新していきます。

当センターの事業の要である研修会について、現在、日程や講師など詰めの新潟県立生涯学習推進センター ラ・ラ・ネット調整を行っています。現在、決まっていることについて少しお知らせします。

社会教育関係職員等研修会



主に生涯学習・社会教育に関わる方を対象とした研修会です。ファシリテーションや学習プログラムの立案方法、若者を巻き込んだ地域づくり、共生社会の実現など、この分野の担当職員として身に付けておきたい知識やスキルを学びます。社会教育委員向けの研修会、社会教育士向けの研修会も予定しています。



地域学校協働活動研修会



地域学校協働活動推進員や地域コーディネーター、各市町村の担当職員など、学校・家庭・地域をつなぐ活動されている方を主な対象とする研修会です。文科省認定のCSマイスターの方や、この分野の第一人者の方に講師を依頼しています。豊富な知識と実践をお持ちの有識者からのご指導・ご助言で、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動がより充実していくこと間違いなしです。



家庭教育研修会



行政職員や家庭教育支援チーム、子育て支援施設で活動している方などを対象に、家庭を取り巻く課題について学び、実践に生きる知識やスキルを身に付ける機会を提供します。スキルアップコースでは、グループで家庭教育講座の学習プログラムを作成し、実際にロールプレイをして受講者で見合うという演習を予定しています。新しいアイデアや参加者同士のつながりを得るチャンスにもなります。



デジタル・リテラシー研修会



① ICT研修会

Web会議システムZoomの操作方法や配信方法、Copilot・Gemini・ChatGPTなどの生成AIを活用した画像生成、音声認識AIの活用など、デジタル時代に欠かせないスキルを実践的に学びます。今年度、受講希望の多かった生成AI研修は、春と秋の2回の開催を予定しています。研修をとおして、社会教育・生涯学習の分野における市町村のDX化の支援を行います。



② デジタル・シティズンシップ研修会

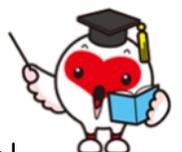


3回シリーズで実施を予定しています。1回目は、県内では新潟市と柏崎市が導入している「GIGAワークブック」の概要と活用方法について、活用サイトとサポートツールの開発に関わった常葉大学 酒井郷平准教授から今年度に引き続きのご指導をいただく予定です。直接こどもたちとかかわる学校教職員や幼保こども園職員はもちろん、行政職員や公民館職員など多くの方から受講していただきたい内容です。



〈No.178号の掲載記事〉

- 1 ページ目 [令和8年度 センター研修会の最新情報](#)
- 2 ページ目 [社会教育主事講習\[B\]が終了しました、自作映像・教材コンクール審査結果](#)
- 3 ページ目 [令和7年度 新潟県内の生涯学習取組事例集 公開、新年度の施設利用予約開始](#)
- 4 ページ目 [センターからのお知らせ、3・4月の上映会、生き物まめちしき「雪下にんじん」](#)



社会教育主事講習[B]が終了しました！

社会教育主事講習[B]が、1月16日（金）から2月20日（金）までの日程で、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターを主会場に、当センター（新潟会場）を含め全国18会場で行われました。新潟会場は、他県からの参加者も含め17名（一部科目のみの受講を含む）が参加し、修了認定を受けた方は、「社会教育士」として活躍が期待されます。

これからの社会における社会教育士の重要性については、本紙でも何度か取り上げているところであります。今回も、社会

教育・生涯学習の担当者だけでなく、地域づくりや福祉など行政の各部署、NPO、企業、ボランティア団体など、多様な立場の方が参加をされていました。社会教育主事講習は、大学などさまざまな機関で実施されています。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



「生涯学習支援論」のワークショップ



「社会教育演習」のワークショップ

令和7年度 新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール 審査結果のお知らせ

「新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール」は、当センターが創立以来行っている歴史ある事業です。デジタル化の急激な進展で、動画・視聴覚教材の制作方法、視聴環境など大きく変化してきました。その中で、**今年度のコンクールには、3部門の合計で22作品の応募がありました。**

審査の結果、下のような結果になりましたのでお知らせします。なお、最優秀賞と優秀賞、特別賞につきましては、賞状及び賞品、奨励賞につきましては賞状を贈呈いたします。掲載作品以外は奨励賞です。なお、**3月5日（木）午後、センターホールで最優秀賞、優秀賞の上映会を行います。**一般観覧も可能です。[詳細は、ラ・ラ・ネットでお知らせしています。](#)

《社会教育・地域映像部門》 応募作品9点

※敬称略

- 【最優秀賞】 『鉄工丸事件 ～沈んだ記憶を、未来へ運ぶ～』 永井 真由（敬和学園大学）
- 【優秀賞】 『故郷の記憶をたどって～私が見た、残留孤児の人生と満州柏崎村～』 押見 天（敬和学園大学）
- 【優秀賞】 『ついていくこて ももたろう』 石倉 恵子（新潟かみしばいクラブ）※紙芝居作品

《学校教育部門》 応募作品4点

- 【最優秀賞】 『食育教材「岩船麩ができるまで」』 佐藤 美春（村上市岩船郡小学校教育研究会 栄養部）
- 【優秀賞】 『不審者に会ったら【授業編】・【校外編】』 阿賀野市立安野小学校 チーム安野 防災班

《児童生徒部門》 応募作品9点

- 【最優秀賞】 『「島っ子ソーラン」ドキュメンタリー』 粟島浦村立粟島浦中学校
- 【優秀賞】 『ふるさとの宝は、八幡館、ブリカツ、地域の皆様』 佐渡市立八幡小学校5・6年生
- 【特別賞】 『裏館地域をPRしよう！～カレーラーメン・三条祭り・五十嵐川～』 三条市立裏館小学校6学年

『新潟県内の生涯学習取組事例集』

『新潟県内の生涯学習取組事例集』の令和7年度版をラ・ラ・ネットで公開しました。新潟県内の市町村や生涯学習関係施設で実施した、**事業のチラシや広報誌の該当ページなどをまとめて掲載**しています。生成AIで作られた画像やフリー素材を集めてWord・PowerPointで作られたもの、Canvaを活用したつくったものなど、工夫を凝らしたさまざまな資料を並べています。**学習プログラムの立案やチラシづくり**など、社会教育・生涯学習に携わる皆様にとって、とても参考になる内容です。**ぜひ、業務にご活用ください。**

情報をご提供いただきました皆様、大変ありがとうございました。



見やすくなりました!

ぜひご活用ください!

今年度のページはこちらからどうぞ ▶



来年度の施設予約3/3に受付を開始します!

センターでは、休所日以外の事業に支障のない日時に、生涯学習に関する機関・団体向けに**ホールと大研修室の貸出**を行っています。通常3か月前までの予約を受け付けておりますが、新年度の予約申請は3月からとしています。今年は、カレンダーの関係で**3月3日(火)9:30より受付開始**となります。利用可能な時間帯や貸出の条件などの詳細は、ラ・ラ・ネットで公開しておりますので、ご確認のうえ、お申し込みください。なお、**令和8年6月に、図書館の蔵書点検等に伴う休所を予定しております**。利用を予定している皆様にはご迷惑をお掛けしますが、あらかじめご了承ください。

現在の空き状況はこちらでご確認ください。



ホール



ミニコンサート、映画鑑賞会、講演会、楽器練習等
(定員: 186名)

大研修室



講演会、研修会、会議等(2室分割も可能)
(定員: 100名)

※ 写真をクリックするとラ・ラ・ネットの「貸出施設のご利用案内」のページにつながります。

センターからのお知らせ

センターでボランティア活動しませんか？



県立生涯学習推進センターでは、生涯学習相談ボランティアと映画ボランティアの2つのボランティアが活躍しています。生涯学習相談ボランティアは、相談コーナーの生涯学習情報の整理や来室者の対応、映画ボランティアは、月2回の映画・ビデオ鑑賞会の運営や上映作品の選定などを行っています。どちらも随時、参加を受け付けています。ご興味のある方は、当センターまでお問い合わせください。

上映会のお知らせ



どなたでも無料で鑑賞することができます。事前のお申込みは不要です。お気軽にご来場ください。



- 〔会場〕 県立生涯学習推進センター
1階ホール（定員186名）
〔とき〕 上映開始時刻 13:30
開場時刻 13:00

《3月》

5日(木) 自作映像・視聴覚教材 優秀作品上映会
本紙2面でお知らせした各部門の入賞者の表彰式と優秀作品の上映を行います。一般観覧も可能です。

12日(木) 「生き抜く 南三陸町 人々の一年」
【2012年/DVD/99分】

22日(日) 「ミッドナイト・バス」
【2018年/DVD/156分】 新潟が舞台の作品です！

《4月》

9日(木) 「NHKスペシャル 地球文明からのメッセージ 謎のマヤ・アンデス」
【2000年/DVD/49分】

26日(日) チャップリン主演「独裁者」
【1940年/DVD/126分/日本語字幕】

新潟県立図書館・文書館複合施設
新潟県立生涯学習推進センター
新潟市中央区女池南3-1-2
TEL: 025-284-6110
FAX: 025-284-6019
Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

もうすぐ旬の時期を迎える

雪下になじん



雪下になじんは、日本有数の豪雪地である津南町や十日町市などで生産されているブランドになじんです。3月中旬ごろから収穫期を迎えます。雪下になじんは、秋に収穫せず、あえて積雪の下で冬を越させ、春に雪を掘り起こして収穫します。通常になじんは、100日程度で収穫されるのに対し、雪下になじんは、およそ200日間の栽培期間となるほか、除雪してから収穫となるため、生産には費用と労力が必要となります。

深い雪の中は冷蔵庫と違い、外気が低くても凍ることはなく、温度は0℃前後で、湿度も高く保たれます。になじんは、雪や寒さから身を守るためにグリシン、セリン、アスパラギン酸というアミノ酸を変化させることで甘みが増します。また、になじん特有の青臭さも少なく、フルーティーな香りが特徴です。生のままでも十分美味しいのですが、火を通すことで、より甘みを感じるようになると言われています。まだ味わったことがないという方は、これからの時期にぜひご賞味ください。

参考: 津南町農林産物情報サイト とれたてつなん、山形 味の農園 くだもの歳時記 雪下になじんとはいいがた観光ナビ 雪国ならではのブランド野菜! あま〜い「雪下になじん」を収穫してみよう!!

交通アクセス



【路線バス】

新潟駅13番線乗り場から女池線S5に乗車
「野球場・科学館前」で下車 徒歩約8分

【自動車】

新潟バイパス(国道8号線)桜木インターから約5分
※ 駐車場は、鳥屋野潟公園駐車場をご利用ください。

